

スギ花粉症について

☆ 2025 春版 ☆

2025.1.31

● 飛び始めと花粉の量

この地方での飛び始め予想は2月中旬ですが、その前からわずかに飛び始めます。量は例年に比べ多いです。早めの対応が重要です。

● 花粉関連食物アレルギー症候群

スギ花粉症などは、果実や野菜を食べると口の中がかゆくなったり、重いアレルギー症状がおこることがあります。

● 総合的な診療

小児科・アレルギー科として、花粉症やぜんそく、アトピー性皮膚炎などをひとつのアレルギーの病気と考え、総合的な診療を心がけています。それによりお薬がかぶらないように、また他のアレルギーの病気を見逃さないよう努力しております。

● 検査体制

ぜんそくなどのお子さまは花粉症になりやすいですが、治療中のお薬でくしゃみなどが隠れ、気づかれないことがあります。当院は血液で診断します。

● アレルゲン免疫療法（舌下免疫療法）

体質を改善するアレルゲン免疫療法も行っております。

※新規で開始する場合は、現在薬剤の供給不足により数に限りがあります。

検討されている場合は診察で医師にご相談ください。